



元気いっぱい

令和4年12月16日 文責 校長 山本直樹 No.21

今年も残すところあとわずかとなりました。

子どもの頃は1年が長く感じられましたが、年を取るにつれ1年があっという間に過ぎさり、今年も残すところ2週間余りとなりました。先週の全校朝会では、ちょうど半年前に私が足をけがして松葉杖生活を送って感じたことを話しました。50を過ぎて人生で初めての松葉杖、痛みもさることながら自由に動けないことのもどかしさを感じました。松葉杖の時は移動中両手が使えません。市役所の出張の日があいにく雨で、傘がさせずパーキングパーミットの駐車場からどうしようかと案じながら目的地に向かいました。到着すると、屋根付きの駐車場からスロープ、庁舎まで屋根がつけられていたのです。体の不自由な方のために優しい町づくりがなされています。(私はスロープに屋根が設置されているのを知りませんでした。)また、観音扉タイプの店の入り口で、先回りして扉を開けてくださった人、コンビニで買い物中に雨が降ってきて、店を出て立ち往生していると、傘をさして車まで連れて行ってくださった人に会いました。私たちは「もの」は作れませんが、からだの不自由な人に気配りができる「ひと」にはなることができます。12月上旬は人権週間、今月20日には人権集会を予定しています。一人一人が相手の立場を尊重して、思いやりのある子どもたちに育ててほしいと願っています。



#手口川ダム見学 4年生・天寿会とウォーキング 2年生

9日(金)は井手口川ダムに4年生と2年生がダム見学に行きました。井手口川ダムは完成して10周年ということでこの日から3日間イベントが開催されていました。2年生は地元天寿会の皆さんとウォーキング、現地でダンスを披露し、運動会の歌と一緒に歌いました。4年生はダムと同じ10歳ということで記念に陶板を作成しています。縦60cm、横180cmに大川小学校の校舎を描いています。出来上がれば、ダムの見晴らしのいい場所に設置してもらいます。ダムを管理されているところから記念品を、天寿会の方からはお菓子やみかんをいただきました。ありがとうございました。

